

# 甲斐市 議会だより

No. **57**  
平成30年 10月25日発行



甲斐市マスコットキャラクター



KAI City

『心に響け 和太鼓の音』

平成30年 9月23日大式学問祭(山縣神社周辺)

## 今号の見どころ

第3回定例会	2 ページ
公開します議員の賛否	8 ページ
ここが聞きたい 一般質問	9 ページ
議会防災訓練を実施	17 ページ
市民参加の議員研修会	19 ページ
市民の声・議会傍聴記	20 ページ

**11月16日(金)市民参加の  
議員研修会を開催します。**

**「議員定数・議員報酬の  
あり方について」詳細は、  
19ページをご覧ください。**



平成29年度  
決算

# 社会保障関係費支出

## 効率的な財政運営を求め 一般会計歳出

# 総額100億円超に

## 276億3,190万円を認定

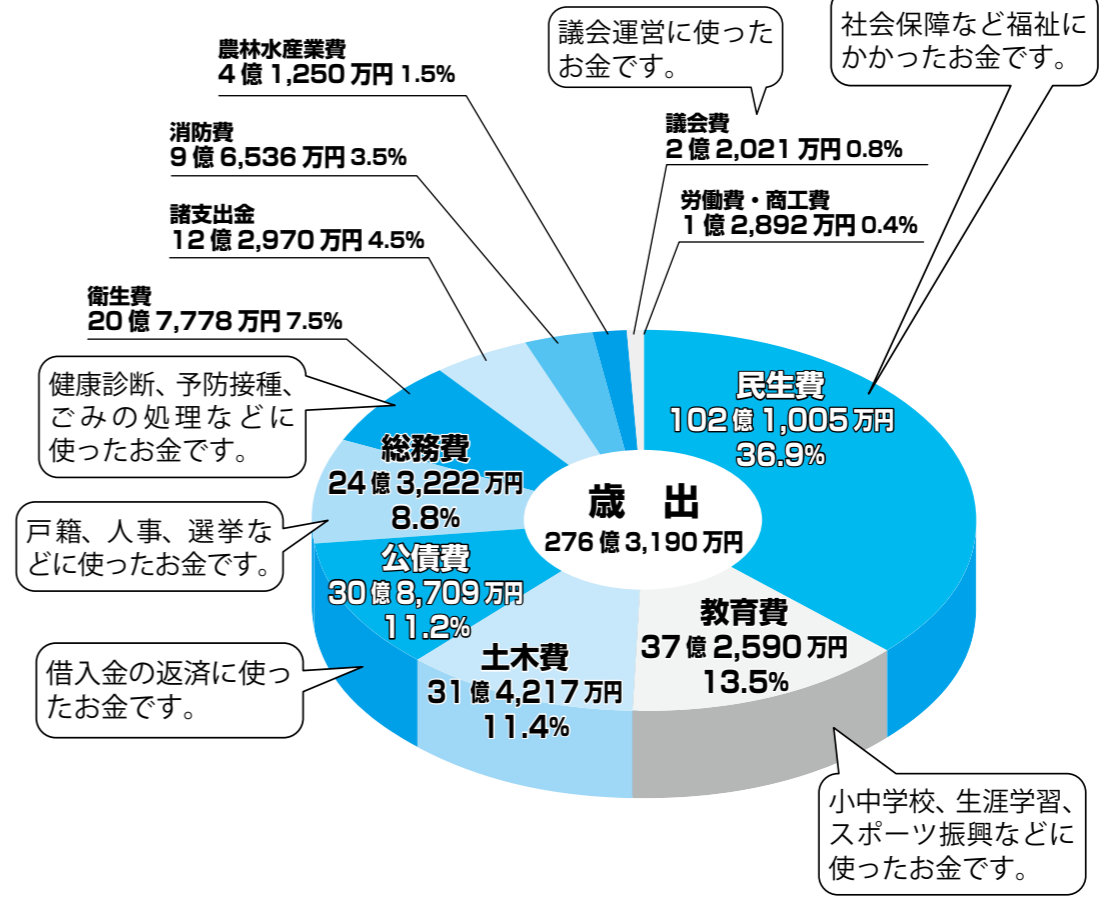
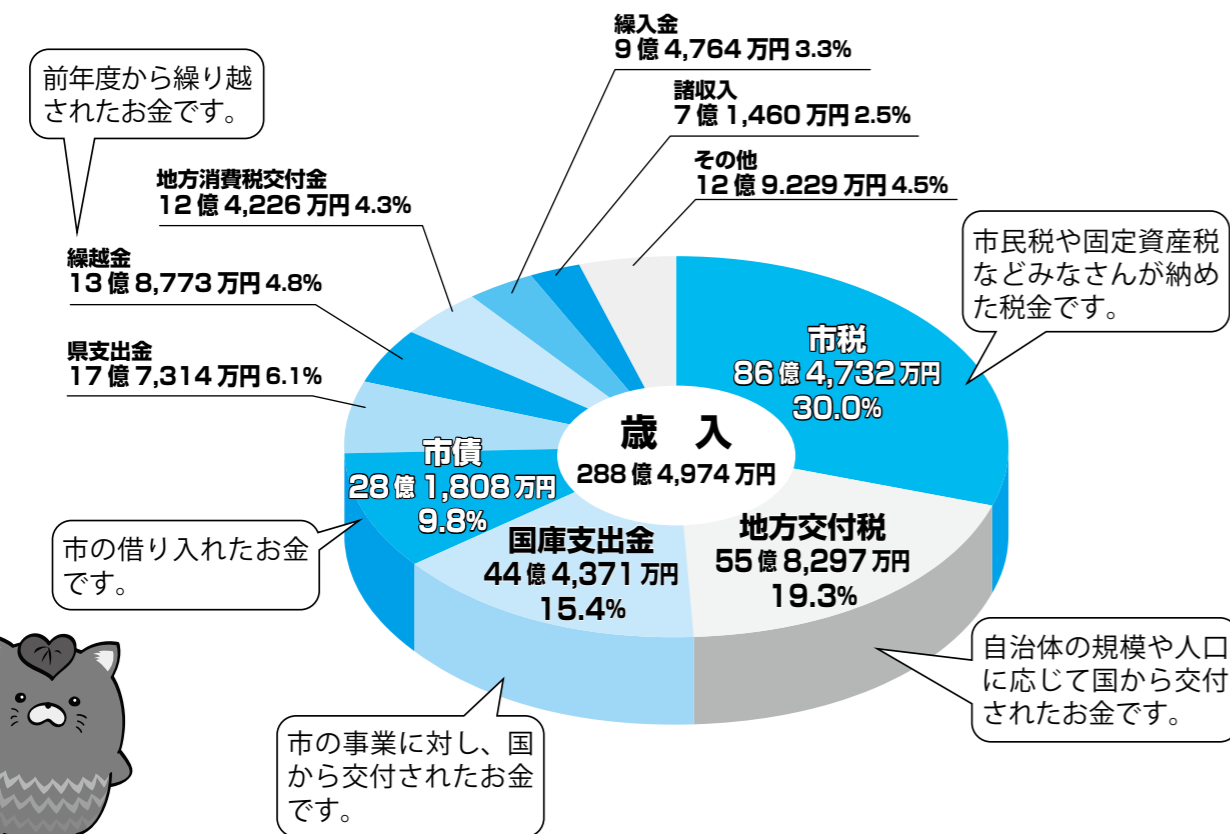
決算  
認定

平成30年  
第3回定例会

### 平成29年度一般会計決算の状況は

平成29年度一般会計の決算は、決算審査特別委員会で審査後、討論の末、可決となりました。(P4に関連記事) 歳入については、国庫支出金、県支出金、市税などの増額により、歳入全体で前年度と比較すると20億2,892万円の増額(+7.56%)となりました。

歳出についても、民生費では、自立支援給付事業、生活保護費の増額、教育費では、各小中学校教室へのエアコン設置事業、土木費では、塩崎駅周辺整備事業の実施などにより、歳出全体でも前年度と比較して21億9,881万円の増額(+8.65%)となりました。



### 会計別の決算の状況

会計名	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額	翌年度へ繰越すべき財源	実質収支
一般会計	288億4,974万円	276億3,190万円	12億1,784万円	5,225万円	11億6,559万円
国民健康保険	89億9,789万円	85億7,305万円	4億2,484万円	0	4億2,484万円
後期高齢者医療	6億5,887万円	6億5,812万円	75万円	0	75万円
介護保険	47億6,476万円	46億8,080万円	8,396万円	0	8,396万円
介護サービス	1,067万円	960万円	107万円	0	107万円
住宅新築資金等貸付事業	117万円	92万円	25万円	0	25万円
簡易水道事業	8,293万円	8,276万円	17万円	0	17万円
地域し尿処理施設	1,391万円	1,340万円	51万円	0	51万円
農業集落排水事業	1,211万円	1,192万円	19万円	0	19万円
下水道事業	23億4,615万円	23億2,528万円	2,087万円	0	2,087万円
合併浄化槽事業	2,267万円	2,266万円	1万円	0	1万円
水道事業会計※	9億630万円	10億7,130万円	△1億6,500万円		

※水道事業会計での支出額に不足する額は、過年度分および当年度分損益勘定留保資金、建設改良積立金、当年度分消費税および地方消費税資本的収支調整額で補てんしました。

### 定例会のあらまし

平成30年第3回定例会は、9月10日から10月1日までの22日間の会期で開かれました。今定例会では、市長から条例の改正、補正予算、決算の認定などの議案が提出され、審議の結果、全て原案どおり可決および認定されました。また、15人の議員から一般質問が行われました。定例会の様子は、議会ホームページで録画中継を配信していますので、ぜひご視聴ください。



### 私は賛成です。

賛成討論  
内藤久歳 議員

増加する社会保障関係経費に的確に対応する中で、政策課題の着実な推進と健全財政の堅持を基本とし、施策の選択と集中を図るなか、主要事業である『塩崎駅周辺整備事業』や『甲斐市版ネウボラ推進プロジェクト』、『創甲斐教育』の推進に加え、市内小中学校13校へのエアコン設置事業への対応など、市民生活に直接かわる事業に対して、効率的・効果的な予算執行がなされているものと総括することができます。本市の将来像である『緑と活力あふれる生活快適都市』の実現に向け、将来を見据えた的確な判断と、臨機応変な実行力を備えた財政運営に期待し、賛成討論とします。

### 私は反対です。

反対討論  
谷口和男 議員

普通会計の主要指標が概ね良好に推進しており、行政全般への一定の配慮とエアコンのすみやかな設置については評価できる。しかし、歳入では市民の消費税納入分約130億円に対し、消費税交付金が12億円余しかないことや、サテライト双葉の公営賭博売上金の収入は納得できない。歳出では、行政サービスの根幹をなす正規職員の人件費が県内最下位であること。商工費の充実と住宅リフォーム助成制度の導入、中学3年生までの医療費を窓口無料にするとともに、子どもの貧困対策を充実すべき。マイナンバー制度は支持できない。また国に対しても、地方財政のさらなる充実に強く要求すべきである。

# 補正予算

平成30年度一般会計補正予算（第2号）

## 双葉中学校大規模改修等



### 1億3,979万円増額

一般会計補正予算（第2号）は、寄附金、繰入金、市債などを財源に、総務管理費、小学校費、社会福祉費の増額などの補正予算が提出され、採決の結果、全会一致で可決しました。

#### ●歳入（財源）

項目	金額
寄附金	8,000万円
繰入金	2,823万円
市債	2,590万円
県支出金	520万円
国庫支出金	46万円

#### ●歳出（使いみち）※青字と△は減額

項目	おもな事業	金額
総務費	関係職員費、企画管理費（新たにふるさと納税ポータルサイトを活用するための経費など）	1億1,626万円
教育費	双葉中学校費、 <b>関係職員費</b>	3,055万円
衛生費	関係職員費、広域事務組合負担金	1,426万円
農林水産費	土地改良事業（竜王西河原地内水路改修工事）、有害鳥獣捕獲等対策事業	301万円
土木費	関係職員費	142万円
議会費	<b>関係職員費</b>	△72万円
労働費	<b>関係職員費</b> 、働く婦人の家管理運営費（防水工事）	△90万円
商工費	<b>関係職員費</b>	△212万円
民生費	<b>関係職員費</b> 、竜王東保育園費（遊具移設工事他）	△2,197万円

### 主な補正予算事業を紹介します

#### ●双葉中学校費 [3,115万円の増額]

生徒数の増加に伴う増築工事および校舎の老朽化に伴う大規模改修工事の設計業務に要する経費などの増額です。

- Q** ほかの学校の今後の改修予定は。  
**A** 学校全体の改修計画を策定していくなかで、現在、小中学校の改修の優先順位の検討をしている。

#### ■特別会計および水道事業会計補正予算 ※△は減額

会計名	予算額	補正額	総額
国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	74億8,250万円	△174万円	74億8,076万円
後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	7億2,233万円	75万円	7億2,308万円
介護保険特別会計補正予算（第1号）	44億5,827万円	752万円	44億6,579万円
簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）	9,634万円	△28万円	9,606万円
地域し尿処理施設特別会計補正予算（第1号）	1,537万円	2千円	1,537万円
下水道事業特別会計補正予算（第1号）	23億7,391万円	△115万円	23億7,276万円
水道事業会計補正予算（第1号）	11億1,719万円	△108万円	11億1,611万円

# 決算審査

平成29年度 決算審査特別委員会レポート

## 市民の暮らしにどう貢献した？

平成29年度の決算審査は、委員20人による決算審査特別委員会（委員長 五味武彦議員、副委員長 松井豊議員）を設置し、9月20日から27日までの間の延べ5日間、審査を行いました。委員会での質疑の一部を抜粋してお伝えします。

### 決算を徹底チェック

#### 歳入

- Q** 市税の滞納繰越額はどれくらいなるのか。  
**A** 平成29年度滞納繰越額は、3億1,568万円である。
- Q** 固定資産税の収納対策強化の方法は。  
**A** 収納課において、新たに2名の高額滞納者の担当者を配置し、きめ細かな対応をしている。
- Q** 給食費の未納世帯数と収納率は。  
**A** 平成29年度は、現年分と過年度分を併せると94世帯、収納率は、98.09%である。

#### 歳出

- Q** 移住定住魅力発信拠点運営業務委託の内容は。  
**A** 首都圏等での特産品の販売や販路拡大、移住相談会で移住定住の促進を図る「甲斐スタイル」への業務委託である。
- Q** ヘルプカードは何人に発行しているのか。  
**A** 平成29年9月1日から配布を開始し、平成29年度末で961枚配布している。
- Q** 中巨摩広域と峡北広域におけるごみ処理量はどのくらいか。  
**A** 中巨摩広域は、8613.6トン、峡北広域は、7283.1トンである。



ヘルプカード



甲斐スタイルの活動

- Q** 有害鳥獣捕獲の実績と1頭あたりの報償額は。  
**A** 平成29年度は、猪30頭、鹿100頭、報償額は、1頭につき15,000円である。
- Q** 緑化推進記念樹配布の実績は。  
**A** 誕生で253本、新築で149本、婚姻で118本、合計520本配布している。
- Q** 消防団員は、火災および風水害等でどれくらい出動しているか。  
**A** 平成29年度は、火災21件、訓練84件、警防調査出動166件、特別警戒出動が170件、風水害2件、風水害時の警戒出動が4件、イベントなどその他146件出動している。
- Q** 創甲斐教育事業の平成29年度の重点活動は。  
**A** ①整理整頓、②清掃活動、③あいさつについて、各小中学校で独自性を持って取り組む「甲斐っ子の宝」の活動を行った。



防災訓練の様子

議案を  
チェック

条例・補正予算等

# 委員会レポート

今定例会における各常任委員会での議案審査の質疑を抜粋してお伝えします。  
(9月13、14日開催)

## 委員会

### 総務教育常任委員会

**補正 企画管理費 4,630万円の増額**

**概要：**ふるさと応援寄附金事業において、新たにふるさと納税ポータルサイト「ANA ふるさと納税」を活用するための経費等の増額

**Q ANA ふるさと納税とは。**

**A** ANA 専用のポータルサイト、国内・国外線の機内誌などで展開している。



ふるさと応援寄附金パンフレット

**補正 総務管理関係職員費 5,139万円の増額**

**概要：**定例人事異動および昇給、昇格に伴う給料等の増額、また、共済費の事業主負担の増額

**Q 共済費の負担率はどれくらい増加したのか。**

**A** 40歳以上の介護保険料を払う場合の負担率は、1,000分の0.9413、40歳未満は、1,000分の0.9113が上がった。

### 建設経済常任委員会

**補正 働く婦人の家管理運営費 127万円の増額**

**概要：**働く婦人の家の修繕工事費の増額

**Q 施設のどこを修理するのか。**

**A** 施設管理者が非常用階段の2階に上がる踊り場のコンクリート破損を発見したため、雨水が浸透しないよう修理を行う。

**補正 土地改良事業 300万円の増額**

**概要：**農業基盤整備促進事業補助金の増額に伴う、竜王西河原地内水路改修工事費等の増額

**Q 工事場所はどこのか。**

**A** 竜王地区の明生学園南側にある農地の中の水路である。

### 厚生環境常任委員会

**補正 広域事務組合負担金 21万円の増額**

**概要：**峡北広域行政事務組合に対する、新たなごみ処理場を建設するための先進地視察費などの負担金の増額

**Q 峡北広域行政事務組合の基金で対応する意見はなかったのか。**

**A** 本市では、基金での対応を要望したが、他市との協議により負担金の増額となった。

**補正 竜王東保育園費 40万円の増額**

**概要：**竜王東保育園の外灯設置工事および遊具移設工事費の増額

**Q 外灯設置工事について、これまで要望はなかったのか。**

**A** 今回、保護者から安全面での要望があり対応する。

**Q 県の指導監査により、遊具の移設を行う説明であるが、他の保育園も定期的に指導監査を実施しているのか。**

**A** 他の園も県の指導監査は毎年実施している。



竜王東保育園 こどもの日集会



## 条例 請願等

第3回定例会では、条例の一部改正について審議を行いました。その中で、皆さんの生活に身近なものをピックアップしてお知らせします。

# 甲斐市敬老祝金支給条例の一部改正の件を可決 敬老祝金の支給金額などを見直しへ

高齢化が進む中で、日本人の平均寿命が、80歳を超え、支給対象年齢の77歳を既に超えていることから、本事業における「長寿を祝福」という当初の目的は、達成されていること、また、県内他市における支給状況等を勘案し、所要の改正をおこなうものです。

### ●主な質疑

**Q** 100歳以上の支給について、他の市はどうか。

**A** 県内13市の内、本市以外に満100歳以上を対象に祝金を支給している市が3市あるが、いずれも2万円である。

### ●主な改正点（平成31年4月1日施行）

- (1) 満77歳（3千円）の支給は廃止
- (2) 満100歳への支給は、特別祝金（10万円）のみとし、満101歳以上の者への祝金の額を5万円から2万円に改める。



高齢者運動会の様子

## みなさんからの 請願 はこうなりました。

件名	提出者	紹介議員	要望事項	議決結果
教職員定数改善、小人数学級推進、及び義務教育費国庫負担制度拡充を図るための請願書	甲斐市PTA連絡協議会 会長 中込 幹也 甲斐市公立小中学校長会 会長 長田 靖 甲斐市公立小中学校教頭会 会長 松井 涉 山梨県教職員組合中巨摩支部 執行委員長 諸星 嘉史	横山 洋介 滝川 美幸	①計画的な教職員定数改善を推進するとともに、小人数学級の推進を図ること。 ②義務教育の根幹である、教育の機会均等・水準確保・無償制の維持に不可欠な義務教育費国庫負担制度を堅持すること。 ③教育条件の格差解消を図るため、地方交付税を含む国における教育予算を拡充すること。	<b>採 択</b> (全会一致) 国(内閣総理大臣、衆議院議長、参議院議長、文部科学大臣、財務大臣、総務大臣)に意見書を提出

## 議員発議により国に意見書を提出しました。

件名	提出議員	要望事項	議決結果
太陽光発電設備の立地規制等に係る法整備等を求める意見書の提出について	創政甲斐クラブ 内藤 久歳 甲斐市民クラブ 五味 武彦 新政会 清水 和弘 公明党 保坂 芳子 娘新クラブ 有泉 庸一郎 日本共産党甲斐市議団 松井 豊 (各党派代表者)	①太陽光発電設備について、景観、環境及び防災上の観点から適正な設置がされるよう、立地の規制等に係る法整備等、所要の措置を行うこと。例えば、地域で重要な田園風景や自然環境が残る場所、住民が著しく危険を感じる場所などは、市町村長の意見を聴いた上で、特例的に立地を規制すること。 ②上記による法整備等の実効性を高めるため、FIT法においても、着工していない認定案件について、事業者が計画地を立地規制の対象となる場所から変更する場合でも、同じ買取価格を適用すること など。	<b>可 決</b> (全会一致) 国(内閣総理大臣、衆議院議長、参議院議長、総務大臣、農林水産大臣、経済産業大臣、国土交通大臣、環境大臣)に意見書を提出

## 定例会人事

任期満了に伴い、次の方の選任に同意しました。

案件	名前(地区)	議決結果
公平委員会委員の選任の件	金丸 治子(西八幡)	<b>同 意</b>

# 一般質問

一般質問は、行政全般にわたり、議員個人が、執行機関に対し、事務の執行状況や将来に対する方針等について所信を質し、あるいは報告、説明を求め又は疑問を質することをいいます。

ここが聞きたい

第3回定例会では15人の議員が一般質問を行い、3日間にわたり活発な議論を展開しました。質問と答弁を要約した内容は、10ページから17ページです。なお、議会ホームページで、一般質問の録画を配信していますのでご覧ください。

QRコードはこちら→



甲斐市議会 議会中継 検索

9月10日(月)

### 甲斐市民クラブ

滝川 美幸 議員 10ページ

- ① 甲斐市の震災対策と水災対策について
- ② 多様な子育て支援の充実を

### 創政甲斐クラブ

赤澤 厚 議員 10ページ

- ① 甲斐市の豪雨災害対策について
- ② 茅ヶ岳広域農道東部区間について

### 新国会

秋山 照雄 議員 11ページ

- ① 釜無川及び貢川の災害対応について
- ② 甲斐市道路整備計画及び都市計画について
- ③ 鳥獣害防止対策について

### 甲斐市民クラブ

横山 洋介 議員 11ページ

- ① 道路等の維持管理について
- ② 交通弱者対策について

9月11日(火)

### 公明党

加藤 敬徳 議員 12ページ

- ① 飲み残り残葉について
- ② 豪雨災害に備えて

### 新国会

伊藤 毅 議員 12ページ

- ① 保育園の現状について
- ② こども医療費助成制度について
- ③ 竜王東小学校周辺水路について

### 公明党

金丸 幸司 議員 13ページ

- ① 中小企業の設備投資を促す制度について
- ② 学校施設や通学路におけるブロック塀等の安全性確保の推進について

### 創政甲斐クラブ

内藤 久歳 議員 13ページ

- ① 敷島総合文化会館の改修について
- ② 敷島総合文化会館駐車場の舗装整備を
- ③ 道徳教育について

### 新国会

清水 正二 議員 14ページ

- ① 甲斐市公共施設等総合管理計画について

9月12日(水)

### 日本共産党 甲斐市議団

松井 豊 議員 14ページ

- ① 障がい者雇用を確保するとともに、施策の充実を
- ② 木質バイオマス発電事業の成功のために
- ③ 公共施設管理計画の進捗状況と見直しについて

### 日本共産党 甲斐市議団

谷口 和男 議員 15ページ

- ① 山梨県緑化センター跡地活用基本計画案について
- ② 心身障がい1級2級の医療費窓口無料化を
- ③ 上水道の耐震化と、東川の豪雨災害対策について
- ④ 国保税近隣市の状況及び介護保険の差押えについて

### 創政甲斐クラブ

藤原 正夫 議員 15ページ

- ① 自治会の統合支援について
- ② 甲斐市自治会連合会の運営について

### 颯新クラブ

有泉 庸一郎 議員 16ページ

- ① 第3次甲斐市行政改革大綱について

### 新国会

清水 和弘 議員 16ページ

- ① 竜王駅前活性化事業「竜王駅前甲斐てき朝市」について
- ② マイナンバーの普及状況について

### 公明党

保坂 芳子 議員 17ページ

- ① 災害時のため乳幼児液体ミルクの備蓄を
- ② おたふくかぜとロタのワクチンに公費助成を
- ③ 手話言語条例の制定を
- ④ 甲斐市に生まれ育つすべての子に途切れない支援を

## 公開します。議員の賛否

### 平成30年 第3回定例会 議案審議結果

○…賛成 ×…反対

議案番号	議案名	議決月日	議決結果	甲斐市民クラブ					創政甲斐クラブ					新国会				公明党			颯新クラブ		日本共産党 甲斐市議団						
				6	8	9	10	15	11	17	18	19	20	1	4	5	14	2	7	22	12	16	3	13					
議案第50号	甲斐市税条例の一部改正の件	9月19日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第51号	甲斐市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正の件	9月19日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第52号	甲斐市敬老祝金支給条例の一部改正の件	9月19日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第53号	平成30年度甲斐市一般会計補正予算(第2号)	9月19日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第54号	平成30年度甲斐市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	9月19日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第55号	平成30年度甲斐市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	9月19日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第56号	平成30年度甲斐市介護保険特別会計補正予算(第1号)	9月19日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第57号	平成30年度甲斐市簡易水道事業特別会計補正予算(第2号)	9月19日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第58号	平成30年度甲斐市地域し尿処理施設特別会計補正予算(第1号)	9月19日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第59号	平成30年度甲斐市下水道事業特別会計補正予算(第1号)	9月19日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第60号	平成30年度甲斐市水道事業会計補正予算(第1号)	9月19日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第61号	市道路線認定の件	9月19日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第1号	平成29年度甲斐市一般会計歳入歳出決算認定の件	10月1日	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第2号	平成29年度甲斐市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定の件	10月1日	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第3号	平成29年度甲斐市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定の件	10月1日	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第4号	平成29年度甲斐市介護保険特別会計歳入歳出決算認定の件	10月1日	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第5号	平成29年度甲斐市介護サービス特別会計歳入歳出決算認定の件	10月1日	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第6号	平成29年度甲斐市住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算認定の件	10月1日	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第7号	平成29年度甲斐市簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定の件	10月1日	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第8号	平成29年度甲斐市地域し尿処理施設特別会計歳入歳出決算認定の件	10月1日	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第9号	平成29年度甲斐市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定の件	10月1日	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第10号	平成29年度甲斐市下水道事業特別会計歳入歳出決算認定の件	10月1日	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第11号	平成29年度甲斐市合併浄化槽事業特別会計歳入歳出決算認定の件	10月1日	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第12号	平成29年度甲斐市水道事業会計決算認定の件	10月1日	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願第30-4号	教職員定数改善、小人数学級推進、及び義務教育費国庫負担制度拡充を図るための請願書	10月1日	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意 第3号	教職員定数改善、小人数学級推進及び義務教育費国庫負担制度拡充を図るための意見書の提出について	10月1日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意 第2号	太陽光発電設備の立地規制等に係る法整備等を求める意見書の提出について	10月1日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第6号	公平委員会委員の選任の件	10月1日	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※議長(長谷部集)は可否同数以外は採決に加わらない。

## 甲斐市議会では被災地の皆さんを応援しています。

### 平成30年7月豪雨災害に対する義援金を市議会議長会を通じて寄附しました。

このたびの台風7号および梅雨前線に伴う豪雨により、西日本を中心とした被害甚大の報に接し、被災された皆様方に対し、心からお見舞い申し上げますとともに、犠牲になられた方々のご冥福と早期に復旧されますことを、謹んでお祈り申し上げます。



### 釜無川の堤防が決壊し、河川が氾濫した場合の被害の想定は 市長 ▶ 信玄橋付近で破堤した場合は、竜王地区のほぼ全域の浸水が想定される

新政会 秋山 照雄 議員



**秋山** 釜無川の管理者である国土交通省との連携協議はどのようにしているのか。  
**市長** 国・県・関係自治体で構成する「富士川流域における減災対策協議会」において、ハード・ソフト両面の対策を計画的に推進していくための協議や情報共有を図っている。

**竜王地区、敷島地区における線引きの見直しや市街化区域の拡大についてどう考えているのか**  
**市長** 市街化区域および市街化調整区域は、市町村が独自に変更することができない。市の条例により、一定条件のもと連たん性を持った土地利用を図るとともに、良好な居住環境の形成を目指していきたい。

**秋山** 医療施設、商業施設が存在するアルプス通り近隣の西八幡地区、万才地区、玉川地区には、調整区域が残されているが、部分的に市街化区域の変更を県に要望できないか。



釜無川の様子

**市長** 管理捕獲の報償金が支払われていることや狩猟税の非課税等従事者に優遇措置があることから出勤手当は、支給していない。今後、他の市町村の状況等を参考に研究していく。

**鳥獣被害対策実施隊が捕獲の際の出勤手当等について検討できないか**  
**市長** 管理捕獲の報償金が支払われていることや狩猟税の非課税等従事者に優遇措置があることから出勤手当は、支給していない。今後、他の市町村の状況等を参考に研究していく。

**建設産業部長** この場所は、従前、土地利用に対する制限が厳しい状況であったが、市の条例により規制緩和を図り、一定の条件はあるものの土地利用が可能となっている。宅地開発や住宅建築が進む状況を踏まえ、区域区分の見直しについて、県へ要望していきたい。

### 道路等の維持管理について今後の対策は

市長 ▶ 維持修繕、保全事業を推進し財源確保に向け国・県に強く要望していく

甲斐市民クラブ 横山 洋介 議員



**横山** バリアフリーになっていない歩道はどのくらいあるのか。  
**建設産業部長** 県道・市道ともに把握していない。  
**横山** 歩道のない幹線道路へ地元から歩道設置の要望はないのか。  
**建設産業部長** 歩道の設置要望はない。

**横山** 市内の全路線を総点検し、関連付設とともに道路の大規模改修や改良が計画的にできるよう「道路等維持管理計画」を策定してはどうか。  
**建設産業部長** 計画的な道路等の状態把握や維持管理、安全対策等を行っていくためには有効的な手段と思われるため研究したいと考える。



バリアフリーになっていない歩道

**超高齢化社会を迎えるにあたり今後の交通弱者対策の更なる強化と向上が必要であるがどうか**  
**市長** 交通部門や福祉部門の関係機関と連携を図り、生活バス路線の存続、高齢者や障がいのある方への支援を継続して努めていく。  
**横山** 高齢者福祉タクシーバス利用料金助成事業、重度心身障がい者タクシー助成事業の対象範囲や助成額の拡大予定は。  
**福祉部長** 拡大をしたばかりであり、現状での拡大予定はない。  
**横山** 市民バスの利便性に課題があると思う。AIなどを活用した時代の変化や他自治体での事例が増加している。試験的にデマンドバスや市民タクシーなどを運行してはどうか。  
**企画政策部長** 市民バスの利用状況を注視し継続が困難となった場合に本市に適した交通弱者対策を検討する。

### 災害時に危険度が増すと思われるブロック塀の調査実施は 市長 ▶ 大阪府北部地震後に、公共施設全般の安全点検を実施した

甲斐市民クラブ 滝川 美幸 議員



**滝川** 基準を満たしていても強度が不足している場合も考えられる、塀の所有者に強度調査の実施と改善を働きかける必要があると思うか。  
**建設産業部長** ブロック塀の倒壊防止対策は人的被害の防止および避難通路の確保の観点から重要である。所有者が自ら対応することが基本であると考えており、適正な維持管理について啓発を進めていく。

**滝川** 避難行動要支援者名簿への登録者はどのくらいか。  
**福祉部長** 対象者のうち、自治会や民生委員等への情報提供に同意した場合、地域の支援体制整備に活用されるが、8月末での登録者数は1,196人である。

**滝川** 水災時と震災時では避難場所が異なると思うが、水災時の避難場所は明確に指定されているか。  
**総務部長** 昨年度水害時の緊急避難として、浸水が想定される地域では市内小中学校の校舎2階以上を指定し広報誌等で周知を図っている。

**子育て健康部長** 支援が必要と感じた場合、保育園としては保護者とコミュニケーションをとり対応している、また家庭相談員や関係部署に繋ぎ共通理解を図り対応していく。



調査された双葉西小学校ブロック塀

**市長** 「健やかサポート会議」で作成したチラシを継続して配布する等、療育の必要性を伝えていく。  
**滝川** 昨年NPOが乳幼児施設を対象に貧困調査を実施した。本市においても貧困を感じた旨の回答をしたとの事だが今後の対策は。  
**子育て健康部長** 支援が必要と感じた場合、保育園としては保護者とコミュニケーションをとり対応している、また家庭相談員や関係部署に繋ぎ共通理解を図り対応していく。

**発達障がいと思われる乳幼児の指導を拒む保護者への対応は**  
**市長** 「健やかサポート会議」で作成したチラシを継続して配布する等、療育の必要性を伝えていく。

### 洪水ハザードマップの見直しの検討をするのか

市長 ▶ 新たな洪水ハザードマップを、平成32年度を目標に作成を進める

創政甲斐クラブ 赤澤 厚 議員



**赤澤** 甲斐市北部の危険地域には、防災リーダーを育成して防災力を高める必要があると思うが、取り組みは。  
**市長** 防災に対する知識、技能を有する人材を養成し、自立する自主防災組織の活動を推進するため「甲斐市地域防災リーダー養成講習」を平成28年度から開催し、187名の防災リーダーを輩出している。今後もこの養成講習を継続し、危険地域のみならず、全的に展開していくことで各自治会に複数の地域防災リーダーを配し、地域防災力の強化に取り組んでいく。

**赤澤** 農業用水ため池の洪水に伴う決壊の対応は。  
**市長** ため池に大きな地震や洪水による決壊の恐れが発生した場合、住民が早く安全な場所に避難ができるかが、被害を少なくする最大のポイントになることから、平成25年度に「ため池ハザードマップ」を作成し、地元説明会の開催やウェブサイトに掲載し、公表を行っている。避難等の



甲斐市地域防災リーダー養成講習の様子

情報は、「甲斐市地域防災計画」に基づき、市の防災行政無線等により周知を徹底することになっている。  
**茅ヶ岳広域農道東部区間の今後の市としての対応は**  
**市長** 今後、地籍調査事業の成果により茅ヶ岳東部広域農道の事業用地面積が確定したら、県により個々の交渉を行う予定である。市としては、県に協力し、丁寧な説明を心がけ、早期の全線開通に向けて鋭意努力していく。

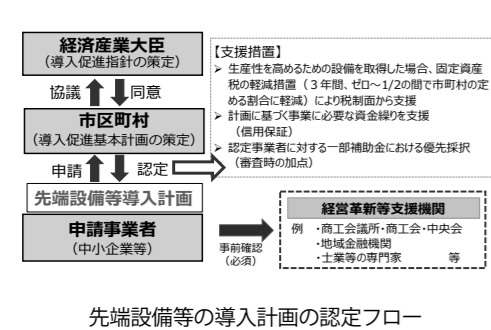
# 中小企業、小規模事業者に対し、どのように取り組むか

## 市長 ▶ 中小企業の生産性向上を実現させるため、積極的に対応していく



公明党 金丸 幸司 議員

**金丸** 市内の中小企業、小規模事業者に対して、どのように取り組んでいくのか。  
**市長** 本市では、6月定例議会において償却資産に係る固定資産税をゼロとする税条例の一部を改正した。また、生産性向上特別措置法に基づき策定した、本市導入促進基本計画については6月22日に経済産業省の同意を受け、2者から申請のあった先端設備等導入計画の認定を行っている。今後、中小企業の実績向上を短期間で実現させるため、国の施策に注視し、積極的に対応していきたいと考えている。



先端設備等の導入計画の認定フロー

# 敷島総合文化会館の老朽化による全面改修についての見解を聞く

## 教育長 ▶ 個別計画に基づき施設の改修等に取り組む



創政甲斐クラブ 内藤 久歳 議員

**内藤** 敷島総合文化会館は築27年が経過しており、経年劣化による床の崩れや内装の不具合が発生している。早期に全面改修すべきと思うが見解を聞く。  
**教育長** 経年劣化による部分的な改修は逐次対応している。本市では、平成29年2月、公共施設等総合管理計画が策定され、敷島総合文化会館についても、平成32年度内を目途とした個別計画の策定を進めているところであり、今後は、その計画に基づき、施設の改修等に取り組んでいく。  
**内藤** 大ホール、視聴覚教室および映像機器について個別計画の位置づけは。  
**教育部長** 大ホールおよび視聴覚室の音響機器等については、不具合や故障により入れ替えや修理を行うようなケースについては、随時対応していく。大規模な工事を伴うなど多額の経費を必要とする機器の入れ替え等については今後策定していく個別計画に盛り込む予定である。



老朽化が進む敷島総合文化会館

# 飲み残し残薬の実態を把握しているか

## 市長 ▶ 本市における残薬の実態は把握していない



公明党 加藤 敬徳 議員

**加藤** 本市において残薬の実態は把握されているか。  
**市長** 本市における実態は把握していない。正しく薬を服用するためには、患者の服用情報を把握した上で、副作用や重複処方箋の有無を確認し、指導を行う事が重要である。本市においても様々な機会に薬の適正使用についての周知を図っていく。  
**加藤** 他県では患者への服薬指導や医師への処方調整などを積極的に行った結果、2・5ヶ月で約4割薬代を削減することが出来たとのこと。本市においても残薬の実態把握に取り組むことを要望する。  
**洪水ハザードマップの各避難所は、地域の住民を全て収容できるか**  
**市長** 地域住民全てを収容することは困難である。水害時にはまず、緊急避難場所として自宅や近隣の丈夫な建物の2階以上や水害時緊急避難場所へ避難することが第一であり、その後



飲み残し残薬イメージ

一定期間滞在可能となる安全な避難所を開設することになる。  
**加藤** ハザードマップには学校などの避難所しか記載されていないので、水害時に緊急避難できる場所を拡大し、ハザードマップに記載すべきではないか。  
**総務部長** 現在、ラゾウオークの立体駐車場や中央高速の法面などを緊急時の避難場所として使えるよう協議中であり、それを平成32年度に新たに作成するハザードマップに記載していきたいと考えている。

# 保育園での兄弟入所の現状は

## 市長 ▶ 兄弟入所の加算点を最も高得点とするなど保護者の負担の軽減に努めている



新政会 伊藤 毅 議員

**伊藤** 2号認定、3号認定で兄弟同じ園に入園できない状況は現状あるのか。  
**市長** 4月入所時点での入園選考については、保護者から提出される在職証明書等により保育の必要性を点数化し、点数の高い方から選考を行っている。しかしながら、積み上げた点数により、結果として、兄弟が別々の園に通園するケースが稀にある。兄弟入所の加算点を最も高得点とするなど配慮を行い、保護者の負担の軽減に努めている。  
**子ども医療費助成制度について**  
**伊藤** 中学生が償還払いとなっているが、今後の方針はあるか。  
**市長** 医療保険制度とは、医療保険の加入者が保険料を出し合い、病気やけがの場合に、安心して医療が受けられるようにする、相互扶助の精神に基づくものである。その他の被保険者との負担の均衡を図ることなどから、窓口無料化については、慎重に対応すべきものと考えている。



竜王東小南側の水路

**竜王東小学校周辺水路について**  
**伊藤** 竜王東小南側、建設中フォレストモールと隣接する巾80cmの水路があるが、蓋がなく歩行者や車が落ちる危険性があり、実際にそのような事例がある。通学路でもあり、改修計画はあるか。  
**市長** 通学路に指定されており、地元自治会から要望が提出され、道路幅も狭く、通行車両のすれ違いが困難な状況である。今後商業施設のオープンに伴い、車両の増加も見込まれるので、安心安全な通学路の交通環境確保のため、国の交付金を活用するなかで整備していく。

### 山梨県緑化センター跡地活用における市長の見解は 市長 ▶ 事業コンセプトを「フラワーパーク&ミュージアム」とし、 早期実現に向け課題等を整理していく

日本共産党 甲斐市議団 谷口和男 議員



**谷口** 特別委員会に示された事業費概算では総事業費約42億円で高すぎる。入料も1200円では集客も見込めない。見直す考えは。

**企画政策部長** 事業化に向け、民間企業からアイデア等を提案いただく中で、経費削減を図り、持続可能な施設運営を目指していきたいと考えている。

**市長** 平成26年10月までは窓口無料化を実施してきたが、窓口無料により国民健康保険に係るペナルティの補填に要す経費は年々増大していたため、平成26年11月から山梨県下一斉に現在の償還払い、いわゆる自動還付方式へ転換した。経緯を踏まえ、ご理解をいただきたい。

**谷口** 子育て支援として小学生の窓口無料化が実施された。ペナルティの廃止を国に要請し、重度心身障がい者および中学生までの窓

### 重度心身障がい者の窓口負担無料の復活を求める



葛蒲沢太陽光発電建設現場

**谷口** 東川で葛蒲沢太陽光発電建設現場から濁り水が流れ出ているが。

**市長** 8月のゲリラ豪雨の際に、現地を確認し、事業者に速やかに河川に泥水が流れ込まないよう対応するなど対策をとらせた。しかし、現在、建設中の施設であるため、雨水が全く河川に流れ込まないことは難しく、豪雨時には巡回パトロールを行うなど引き続き注視していくとともに、許可権者である山梨県も含め、関係機関が情報を共有し、適切に指導していきたい。

### 東川の豪雨災害対策について

### 小規模自治会の統合支援策の制度創設は 市長 ▶ 今後、他の自治体を参考にしながら研究していく

創政甲斐クラブ 藤原正夫 議員



**藤原** 住民にとって一番身近な組織は自治会であり、市にとっても自治会が市と住民をつなぐ大切な組織である。数年前に各地区自治会連合会を廃止して、市自治会連合会を設立したが従前の形態との違いについて聞く。

**市長** 合併時から統一した組織化の要望が出されていた。様々な問題により実現に至らなかった経緯があった。合併10年を超え、これ以上先延ばし出来ない、自治会連合会員の協議で昨年度、市自治会連合会を上部組織として各支部を下部組織に形態を変更した。組織運営の簡素化と、会費等を統一した組織となった。

**藤原** 人口が増加しているのは市街地や開発可能な一部の区域である。北部山間地や旧市街地の小規模自治会は、人口減が進み自治会活動が困難である。世帯数が50世帯以下の自治会の統合を行政主導で行ってはどうか。

**市長** 自治会統合については、その地域住民の生活を第一に考え自治会の意向



甲斐市自治会連合会定期総会の様子

**市長** 統合支援制度については、県外で自治会統合補助金を活用している事例がある。本市も各自治会へ行政連絡調整費交付金等を交付し、支援を行っている。統合への支援には、今後該当する自治会や、市自治会連合会や、連合会支部と協議を行い、他自治体を参考にしながら研究していく。

### 今後の道路等のインフラ整備について聞く 市長 ▶ 甲斐市公共施設等総合管理計画に基づき、施設の長寿命化を 推進する中で、費用の抑制、平準化を図り事業を進める

新政会 清水正二 議員



**清水** 道路等インフラ整備について、今後40年間の長期更新計画の平準化費用が毎年7・7億円とされているが、道路等インフラ整備の平成29年度の現状と実績は。

**市長** 道路延長は平成29年度末で約61.9kmとなっており、204件の整備を行い、事業費は3億4、806万円である。内訳は、市道が181件、2億7、024万円および農道が20件、7、458万9千円、林道等が3件、322万7千円である。

**清水** 温泉施設の集約統合の検討見直しについて聞く。

**市長** 本市の3つの温泉施設については、いずれの建物や機械設備においても老朽化が進行しており、新たな方針を決定すべき時期を迎えている。平成31年度



甲斐市公共施設等総合管理計画

から新たな3年間の契約更新を予定している。次期指定管理期間の早い段階で様々な問題を整理しながら、温泉施設の集約統合を含めた検討を行い、個別計画を策定していく。

**清水** 公共施設等マネジメント会議など、全庁的な取組体制の構築の進捗は。

**市長** 昨年度、部長級職員で構成する甲斐市公共施設等マネジメント会議を設置、下部組織として課長級職員で構成する専門部会を設置し、これまでにそれぞれ2回の会議を開催し、個別施設計画の策定スケジュールや計画への記載事項等を協議してきた。今後も、必要に応じて会議を開催し、甲斐市公共施設等総合管理計画の推進を図っていく。

### 障がい者雇用数は、制度の基準(2.5%)なら19人では 市長 ▶ 国の制度を見据え、法の趣旨に沿うよう進める

日本共産党 甲斐市議団 松井豊 議員



**松井** 障がい者雇用数の基礎数は、正規職員449人を用いているが、制度の基準では一般職非常勤職員324人を含む773人なので、2・5%なら19人の雇用が必要だがどうか。

**市長** 国の一般職非常勤職員の制度改正を見据え、法の趣旨に沿うよう障がい者雇用を進めていきたい。

**総務部長** 今年度の職員採用試験での身体障がい者の雇用（現行は7人1・6%）は法定雇用率達成に向けて取り組んでいきたい。

**松井** 現在までの雇用障がい者は身体障がい者のみだが、

**市長** その他の障がい（知的・精神等）者についても雇用を検討している。

**バイオマス産業都市に選定された52地域（平成27年以前）の進捗状況は**

**市長** 木質バイオマス発電・熱利用は11件で、発電のみは3件、発電・熱利用は1件が稼動しており、他の7件は検討中である。



宮の郷木質バイオマス発電所

**松井** 電気エネルギーへの転換は何%か。8割近い排熱の有効利用はどうか。

**市長** 日立造船では発電効率は30%としており、排熱は公共施設や農業施設へ供給する計画である。

**公共施設等総合管理計画に基づいて、各施設所管課が行っている個別計画の進捗状況は**

**市長** 平成29年度はマネジメント会議と専門部会を設置して策定スケジュール等を協議し、平成30年度は各所管課で施設の状況や役割・課題を整理し、平成31年度は施設管理方針と対策費用を整理し、平成32年度は計画策定を行う。

**松井** 全国の他県・市の試算を見ると、経費面では施設の長寿命化が最も有効。

# 災害時のため、乳幼児液体ミルクを備蓄してはどうか

市長 ▶ 国内で販売された時は、備蓄品に加えていきたい

公明党 保坂 芳子 議員



**保坂** 現在の粉ミルクの災害時の備蓄活用は。

**総務部長** ステイックタイプ、製品の二千五百本、哺乳瓶、備蓄用水、ガスコンロ、やかんを竜王庁舎東防災備蓄倉庫と各支所に分けて備蓄していく。

**子どもを守るためおたふくかぜとロタのワクチンに公費助成を**

**市長** 近隣市町村の状況など総合的に検討している。

**保坂** 予防接種の周知に、子育てアプリを活用している。

**子育て健康部長** 民間の無料の「予防接種のスケジュール管理アプリ」を市のHPで紹介したい。

**保坂** 成人の風しん対策は。

**子育て健康部長** 現在妊娠届出時に風しんのワクチン接種を啓発しているが、今後は、婚姻届け出時にもチラシ等を使い周知していく。



手話通訳者による窓口業務（福祉課）

**発達障がい**の早期発見のため巡回派遣事業の充実を

**市長** 「甲斐市基幹相談センター」と関係課で構成する「健やかサポート会議」と臨床心理士が巡回面談しているが、更に派遣回数や体制作りを見直していきたい。

**保坂** 発達障がいの専門相談窓口を一元化し相談しやすくしてほしい。

**福祉部長** 発達障がいの疑いがある場合の対応は、「甲斐市基幹相談センター」で行い、発達障がいと診断された場合は福祉課が個々に応じた福祉サービスを提供している。

# 第3次甲斐市行政改革大綱について

市長 ▶ 自主財源の確保は今後も意欲的に取り組んでいく

颯新クラブ 有泉 庸一郎 議員



**有泉** 第2次甲斐市総合計画を推進していくためには「第3次行政改革大綱実施計画」は必要不可欠なものであり、4つの重点目標の一つである「健全な財政運営」の中で自主財源の確保について聞く。

**市長** 本市では、多様化・高度化する市民ニーズや様々な行政課題に的確に対応するため、平成17年度から行政改革大綱を策定し、行政改革に取り組んでいる。自主財源の確保における各部各課の対応状況だが、市税等の収納率向上・ふるさと応援寄附金の拡大・未利用公有財産の整理処分等に努めている。

**有泉** 市税等の収納率向上は、自主財源の確保としては消極的な感否めない。確保というより創出という観点から、各部各課の積極的な取り組みを聞く。

**企画政策部長** 緑化センター跡地活用事業については、民間事業者のノウハウを活用し、甲斐市商工会と連携を図る中で観光への波及効果等検討し、税収増加につなげたい。



甲斐市ホームページでのPR

**建設産業部長** 農業振興については、圃場整備等インフラ整備により農家の所得向上を図り、住民税の増額につなげていく。また「赤坂とまと」や「焼酎大式」を地域ブランドとして確立するよう支援していく。

**生活環境部長** バイオマス産業都市構想の核となる木質バイオマス発電事業においては、発電所の直接雇用や供給体制における雇用が創出される。また、発電会社からの固定資産税や法人市民税を、新たな税収入として見込んでいる。

# 議会防災訓練を実施

総合防災訓練において市議会災害対策本部を設置後、関係機関合同訓練の視察を行いました。

市議会では、市議会災害対策本部設置規程および市議会災害対策本部対応マニュアルにより、9月2日の市防災訓練に併せて、議会防災訓練を行いました。当日は、本部長（議長）、副本部長（副議長）、本部員（総務教育・厚生環境・建設経済の常任委員長）による市議会災害対策本部を設置して、その後、竜王東小学校での関係機関合同訓練の視察を行いました。合同訓練では、初めて、災害協定を結んでいる「日本航空学園」による災害時のドローンの活用方法の講習が行われました。

また、本部員以外の各議員については、各地区の一時避難場所での避難訓練に参加して、参加人数や状況を市議会本部へ報告する伝達訓練などを行いました。



ドローンを操作する小澤副議長



市議会災害対策本部の様子

# 竜王駅前甲斐てき朝市の今後は

市長 ▶ 竜王駅を拠点とした地域間交流の促進を目指し、継続的に開催していく計画と聞いている

新政会 清水 和弘 議員



**清水** 竜王駅前活性化事業「竜王駅前甲斐てき朝市」の今後の在り方、計画について聞く。

**市長** 毎月第二日曜日、午前八時から竜王駅前魅力発信協議会主催の竜王駅前甲斐てき朝市が開催されていて、この9月9日で22回となった。またこの8月には、同協議会が公民館自主活動グループに呼びかけ、ピアノの演奏など新たな取り組みを行っている。今後の推進の在り方、計画については、引き続き、市民の皆さんが中心となり、出店者を増やして行くなど、竜王駅を拠点とした市内外の地域間交流の促進を目指し、継続的に開催していく計画だと聞いている。



竜王駅前甲斐てき朝市の様子

**機が撤去されるが、住民サービスの低下につながるのではないか**

**市長** 本年5月30日よりコンビニ交付を稼働し、それに伴い、自動交付機については12月末をもって撤去予定である。コンビニ交付では、交付時間が午前6時30分から午後11時まで可能となり、交付場所も、自宅近くのコンビニはもとより全国各地でも交付が可能であり利用機会が拡大された。一時的には、マイナンバーカードの発行にお手数をお掛けするが、市民の利便性は高まるものと考えている。

# どうする？ 議員定数&報酬



考えてみませんか。必要な議員定数と議員報酬

議会では、議員定数と議員報酬のあり方について考える機会として、下記により『市民参加の議員研修会』を開催します。無料で参加できますので、お気軽に足をお運びください。

と き	11月16日（金） 午後7時～午後9時
と ころ	敷島総合文化会館 大ホール
対 象	市民であればどなたでも参加できます
講 師	山梨学院大学 <sup>えとう</sup> 江藤 <sup>としあき</sup> 俊昭 教授
内 容	「議員定数・議員報酬のあり方について」の講演

■問合せ：甲斐市議会事務局 ☎055-278-1673（直通）

## 議会を傍聴 してみませんか！

平成30年  
第4回定例会の日程（予定）

※日程等に変更がある場合もあります

※お気軽にお越しください。  
※傍聴に際し、手話通訳が必要な方は、福祉課へお申込みください。

TEL 055-278-1691 FAX 055-276-2113

日	月	火	水	木	金	土
12月2日	3	4	5	6	7	8
9	10 午前10時～ 本会議（議案上 程等）	11 午前9時30分～ 建設経済常任委員会 午後1時30分～ 厚生環境常任委員会	12 午前9時30分～ 総務教育常任委 員会	13	14 午前10時～ 本会議（採決・ 代表質問）	15
16	17 午前10時～ 本会議（代表質 問・一般質問）	18 午前10時～ 本会議（一般質 問）	19 午前10時～ 本会議（一般質 問・採決等）	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29



### 詳しくは

市議会ホームページまたは議会事務局までお問い合わせください。

TEL (055) 278-1673

ホームページアドレス  
<http://www.kai-shigikai.jp>



甲斐市議会

検索

甲斐市議会  
検索してください

## 編集後記

議会だより57号発行にあたり、ご協力いただきました皆様本当にありがとうございます。1期目の新人で副委員長を務める事になり、恐縮するともに本当にうれしく思います。感謝致します。

議会だよりは市政でどのような事が行われているか皆様にお伝えするものです。市民の皆様およびすべての年代の方に興味をもっていただけるような魅力ある議会だよりの発行を目指して参ります。今後ともご愛読よろしくお願致します。

【伊藤 毅 副委員長 記】

## 特別委員会

# 市民の声を市政に

## 特別委員会レポート

第3回定例会までに開催された各特別委員会の活動（調査）状況をお知らせします。



### ■ 議会改革特別委員会

日 付	特別委員会の内容
平成30年6月22日	正副委員長の互選
平成30年7月24日	議員定数・議員報酬見直しの今後の進め方、調査・検討スケジュール（案）の協議 など
平成30年8月10日	議員定数・議員報酬の調査・検討スケジュールの決定、基礎資料の報告 など
平成30年9月6日	基礎資料等による各委員の意見聴取方法、市民参加による議員研修会開催について協議 など

### ■ バイオマス産業都市構想特別委員会

日 付	特別委員会の内容
平成30年6月22日	正副委員長の互選
平成30年7月25日	木質バイオマス発電事業予定者との協議状況の報告および質疑

### ■ 山梨県緑化センター跡地活用特別委員会

日 付	特別委員会の内容
平成30年6月22日	正副委員長の互選
平成30年8月29日	現地視察、山梨県緑化センター跡地活用事業の進捗状況、今後の事業計画（案）についての報告および質疑



山梨県緑化センター跡地の  
現地視察の様子

# 市民の声



「生活快適都市甲斐市の野良猫ちゃん」

井上 眞喜子  
[町屋]

私はペットの総合サービス事業をしており、飼い主さんとペットがより良い関係になるお手伝いをさせていただいております。その中、身近な問題として野良猫によって起こるトラブルも耳にします。野良猫の増えすぎに起因するものがほとんどですが、犬とは違い猫に関する法律はないため行政が野良猫の捕獲を行うことはできません。また飼い猫でも放し飼いにされている子はいるため、野良猫か飼い猫か判断することも難しく勝手の処分が難しいのが現状です。飼いたいけど飼えない・避妊しておけば良かった、など思ったことがある方も少なくないと思います。

「地域猫」という言葉をご存知ですか？特定の飼い主がおらず外で生活するという点では野良猫と同じですが、地域住民の合意の下で特定のごはん場やトイレを設置し皆で適切に面倒を見ていくという「地域で管理されている野良猫」のことであります。甲斐市では不妊手術の補助金を交付しておりますが、地域猫も不妊手術を受け目印を付けています。このような現状の中、現在各地で地域猫活動が盛んに行われ効果を上げています。野良猫のトラブル軽減だけでなく地域全体のコミュニケーション活性化にもつながり地域の全員が快適に過ごせるよう、ここ甲斐市でも野良猫との関わり方を皆で考えてみませんか。



議会傍聴記

武藤 純  
[竜王新町1区]

9月10日に初日を迎えた、第3回定例会を傍聴させていただきました。質問事項も各種整備計画、災害対策、子育て支援、障がい者支援等多岐にわたり、非常に興味深く、また、日頃見過ごしがちな項目もありました。

災害対策に関しては、複数の議員の方から質問がありましたが、今年も台風による被害や、ゲリラ豪雨による川の氾濫、北海道胆振東部地震など国内の各地で水害や土砂崩れ、ライフラインへの被害が発生しています。今まで行われてきた対策の延長線上で進めてよいものか、被害の想定をもう一度見直し、対策案や災害時対応手順の「あるべき姿」について、随時見直しを行っていくべきではないかと思えます。

子育て支援に関しては、多様化する生活環境への対応や市勢の発展のためにも、直接的な支援以外にも間接的な支援や乳児から成人に至るまで、切れ目ない支援策を期待します。

議会の傍聴は、インターネットでのLIVE配信や事後配信による視聴も可能であり、足を運ばずとも市政の動きを知ることができるようになってきました。開かれた議会となるよう、議員の皆さんや市職員の方々も努力されており、その努力を無駄にせぬよう、市民としても積極的に市政に興味を持ち参加していきたいと感じました。

\*\*\*引越しのお手伝い致します\*\*\*

不用品の買取・回収・販売

★ゴミの片付け・遺品整理も致します。

リサイクル 登美の坂

甲斐市龍地 88-1 (年中無休)

☎0551-28-6262

出張回収にも伺います！お気軽にお電話ください。

有  
料  
広  
告

かいてき住まいの応援団相談窓口

住まいのお困りごとは、信頼の地元工務店で！

家のリフォームから、造園・外構・快適住環境整備まであらゆる住まいの相談にお応えします！ご相談は、商工会へ！

新築 改築	外壁 工事	内装 工事	造園 外構	水廻り 工事	電気 工事	快適 環境
----------	----------	----------	----------	-----------	----------	----------

ご相談窓口

**甲斐市商工会** 甲斐市商工会経営支援課  
甲斐市篠原2710-1 ☎055-276-2385  
<http://www.kai-shokokai.jp>

議会広報常任委員会

委員長 五味 武彦	委員 谷口 和男
副委員長 伊藤 毅	委員 小澤 重則
委員 加藤 敬徳	委員 山本 英俊

この有料広告に関する掲載基準や申込書などは、市議会HPに掲載しています。(1枠につき1回2万円)  
HPアドレス <http://www.kai-shigikai.jp/>